資料３

愛知県新型インフルエンザ等対策行動計画に基づく取組のフォローアップのポイント

・　2024 年７月に新型インフルエンザ等対策政府行動計画が抜本的に改定されたことに伴い、2025 年６月に愛知県新型インフルエンザ等対策行動計画を改定した。当該計画において、その実効性を担保するために、毎年度定期的にフォローアップを実施することが記載されている。　（県行動計画第２部第７章（４）参照）

・　国による政府行動計画のフォローアップに準じ、本県もフォローアップすることとし、県行動計画に掲げる 13 の対策項目ごとの取組状況について、下表のとおり確認を実施した。

対策項目	主な取組	対策項目	主な取組
①実施体制	**実践的な訓練等による即応力の向上** ・新型インフルエンザ等対策総合訓練実施（2026.1.19） ・感染症対策連携協議会開催による関係機関等連絡調整 協議会　：（第１回）2025.5.20　（第２回）2025.9.4 医療に関する検討部会：（第１回）2025.4.25　（第２回）2025.7.14 ・[新規]新型インフルエンザ等対策本部運営マニュアル(案)の作成 ・[新規]検体搬送体制構築に向けた警察との意見交換・認識共有	**⑧医療**	**医療提供体制の強化** ・本県と医療機関の間で医療措置協定の締結（2026.3.31 時点） 病床確保　（最初期）364 床　（流行初期）1,479 床　（流行初期以降）1,647 床 発熱外来　（流行初期）2,247 機関　（流行初期以降）2,321 機関 ・関係医療機関に感染症対策の施設設備整備を助成 ・[新規]臨時医療施設関連協定締結（2026.4.16） /同施設基本計画策定支援（学校法人藤田学園）
②情報収集・分析 **③サーベイランス**	**国立健康危機管理機構(JIHS)等との連携** ・JIHS 等から情報を収集し保健所等と当該情報を共有 **重層的なサーベイランス** ・急性呼吸器感染症(ARI)・下水サーベイランスの取組	**⑨治療法・治療薬**	**抗インフルエンザウイルス薬の備蓄等** ・タミフルやリレンザ等の計画的かつ安定的な備蓄 ・備蓄薬放出等に関する取扱要綱の策定（2007.3.1 から） ・感染症臨床研究ネットワーク(iCROWN)参加
④情報提供・共有、ﾘｽｸｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ	**平時からの普及啓発** ・感染症の基礎知識に関する統括庁広報資料等の市町村提供 ・正確な情報に基づく分かり易い個別相談対応 ・[新規]統括庁広報資料の庁内関係部局連携による活用	**⑩検査**	**検査体制の強化** ・本県と民間検査機関との間で検査等措置協定の締結（2026.3.31 時点） 10 機関　（流行初期）4,121 件/日　（流行初期以降）9,976 件/日 ・衛生研究所による研修訓練実施と検査備品維持管理 研修：2025.5.27　始め７回 訓練：2026.2.20
⑤水際対策	**検疫所との連携等** ・検疫所との情報共有や意見交換、検疫所主催訓練に参加 訓練：2025.11.17 及び 2025.11.26 ・JIHS 主催感染症危機管理研修参加 2025.5.23　始め３回	**⑪保健**	**保健所・衛生研究所の対応能力向上** ・　IHEAT 要員の人員確保や実践的訓練実施（2026.1.19） ・感染症健康危機支援チーム(IHEAT)運用要領策定（2024.6.25 から）
⑥まん延防止	**万全の対応に向けた準備** ・内閣感染症危機管理統括庁主催会議・訓練への参加 会議：2025.8.29 及び 2026.1.9 訓練：2025.11.18 ・指定地方公共機関に交通機関の防疫研究を周知	**⑫物資**	**感染症対策物資の備蓄** ・個人防護具(サージカルマスク等)の流通備蓄 〈2025 年度開始、2029 年度完了予定〉 ・医療措置協定締結機関の個人防護具備蓄状況把握
⑦ワクチン	**円滑な接種** ・予防接種実施主体である市町村の行動計画策定を支援 〈2026 年度全市町村策定予定〉 ・特定接種管理システムの運用 ・[新規]予防接種事務のデジタル化に向けた市町村支援の検討	**⑬県民生活・県民経済**	**事業者の対応能力向上等** ・指定地方公共機関業務計画の策定を支援〈2026 年度全機関策定予定〉 ・有事の支援金等申請届出手続電子化(検討)

注）[新規]は 2026 年度開始の取組　/　その他は継続的な取組